

## 令和4年 第4回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和4年12月6日（火）午前10時～

場所：議場

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	甲斐 義則	<ul style="list-style-type: none"><li>・森林環境譲与税の活用計画について（要）</li><li>・内水面漁業での資源保護について（要）</li><li>・農業支援について（要）</li></ul>
2	小笠原 将太郎	<ul style="list-style-type: none"><li>・旧庁舎跡地に建設予定の多目的広場について（要）</li><li>・英語教育の現状について（要）</li><li>・南海トラフ地震発生時の後方支援について（要）</li></ul>
3	佐藤 成志	<ul style="list-style-type: none"><li>・公約実現に向けた取り組みについて（要）</li><li>・台風14号の被害対応について（要）</li></ul>
4	田中 春男	<ul style="list-style-type: none"><li>・道の駅構想について（要）</li></ul>
5	太田 保義	<ul style="list-style-type: none"><li>・町営住宅の維持管理について（要）</li><li>・一人暮らしの高齢者に対する福祉行政サービスについて（要）</li><li>・一人暮らしの高齢者のプレミアム商品券の利用状況について（要）</li></ul>
6	渡邊 孝	<ul style="list-style-type: none"><li>・第3セクターの経営健全化と抜本的改革の考えは（要）</li><li>・町職員のスキルアップ向上の取り組みは（要）</li></ul>

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	甲斐 義則 (議席番号：1)	<p>1 森林環境譲与税の活用計画について</p> <p>2 内水面漁業での資源保護について</p> <p>3 農業支援について</p>	<p>森林環境税が令和6年度から国税として課税されることから、林野庁から森林環境譲与税額の活用100%達成が求められていると聞いている。</p> <p>今後の森林環境譲与税の活用計画について伺いたい。</p> <p>内水面漁業の振興に関する法律で内水面漁業の振興に関し国と地方公共団体の責務などを明らかにする事や漁業生産力を発展させる事などがうたわれている。</p> <p>本町における内水面漁業の振興に関する法律の意義及び課題について、町長の認識を伺いたい。</p> <p>夏秋野菜の生産者への苗代金の一部支援及び運賃支援など、町単独の補助事業見直しについて伺いたい。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	小笠原将太郎 (議席番号：2)	1 旧庁舎跡地に建設予定の多目的広場について	<p>多目的広場における、来庁者及び公用車の駐車場の設計計画、災害時の利用方法及び安全性の基準について詳細をお伺いしたい。</p> <p>駐車場の案内看板について、現時点での予定を教えてください。また、「お年寄りの方、ご不便な方は、職員へお声がけ下さい」等の心遣いについてはどの様に考えるのかお伺いしたい。</p> <p>また、コンビニエンスストアの誘致及び銀行 ATM の設置の計画は無いのかお伺いしたい。</p>	町 長
		2 英語教育の現状について	<p>小学校から中学校まで英語教育が行われているが、実際はどのようなカリキュラムなのかお聞きしたい。五ヶ瀬の特色として、中学卒業時には日常的な英会話ができるレベルまで学習させてはどうか。現在の G 授業と合わせて実際に社会に出て役に立つ力を身につけさせたいと思うが、教育長の考えをお伺いしたい。</p>	教育長
		3 南海トラフ地震発生時の後方支援について	<p>南海トラフ地震の発生時において、本町は宮崎県北部から中部の沿岸地域への支援物資輸送及び人員の移動経路になることが考えられる。県の危機管理局や自衛隊など関係機関との事前協議や定期的な協働訓練などを行ってはどうかと思うが、町長の考えをお伺いしたい。</p>	町 長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	佐藤 成志 (議席番号：6)	<p>1 公約実現に向けた取り組みについて</p> <p>2 台風 14 号の被害対応について</p>	<p>町長の公約である次の2点について、実現に向けて具体的にどう取り組むのか伺いたい。</p> <p>(1) ふるさと納税額の倍増化について。</p> <p>(2) オンライン型「どこでも町長室」の開催について。</p> <p>台風 14 号は町内に大きな被害をもたらした。激甚災害の指定を受けたが、この指定にかからない小規模な農地、農道、林道等についてはどう対応するのか伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	田中 春男 (議席番号: 3)	道の駅構想について	<p>九州中央自動車道、国道 503 号及び県道 8 号の事業化に伴い供用開始後の車の流れが変わり、五ヶ瀬にもかなりの人流が向いて来るものと思われる。</p> <p>また、九州の中央にある五ヶ瀬町としては、南海トラフ等の災害が発生した場合、後方支援活動拠点としての重要な役割を持っている場所に位置することもアピールしていくべきと考える。</p> <p>これらの事から、道の駅建設の必要性について議論を早急に進めていき、「道の駅建設検討委員会（仮称）」を設置して実現に向けて計画を進めていくべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。</p>	町長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	太田 保義 (議席番号：4)	<p>1 町営住宅の維持管理について</p> <p>2 一人暮らしの高齢者に対する福祉行政サービスについて</p> <p>3 一人暮らしの高齢者のプレミアム商品券の利用状況について</p>	<p>町営住宅管理について、特に下記の住宅に関しては早急に対応すべき状況にあると判断しますが、町長の考えを伺います。</p> <p>(1) 戸の口住宅や廻漕住宅は、建物内の湿気による影響と判断される壁紙等の腐食が進んでいる部屋がある。早急に原因を調査して今後の為対応策を検討し補修すべきではないか。</p> <p>(2) 杉の谷住宅は、成長した樹木により、日当たり等の生活環境面が、町営住宅としてふさわしく無い状況にあると判断される。早急に対応すべきではないか。</p> <p>町内の一人暮らしの高齢者には、現在は社会福祉協議会等を中心とした交流会（サロン）、民生委員等の訪問活動、配食サービス等が実施されていますが、行政サービスとして保健師や栄養士等を中心とした在宅訪問活動を実施するのが、今後の五ヶ瀬町の福祉施策の方向性として一助となると判断しますが、町長の考えを伺います。</p> <p>応援消費加速化プレミアム付商品券を購入した一人暮らしの高齢者の人数について伺います。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
6	渡邊 孝 (議席番号：5)	<p>1 第3セクターの経営健全化と抜本的改革の考えは</p> <p>2 町職員のスキルアップ向上の取り組みは</p>	<p>1 第3セクターである五ヶ瀬ワイナリー(株)と(株)五ヶ瀬ハイランドは、長年に渡り、町の観光振興の拠点として、また住民の暮らしを支える職場や、拠り所としても、大きな貢献を果たしてきた事は、ご承知の通りであります。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルス感染症や地球温暖化、異常気象による自然災害など様々な要因により経営困難が続いています。</p> <p>持続可能(SDGs)な町を目指すことや、本町の財政運営に大きな影響を及ぼす観点からも、今後の経営状況は大変重要な課題だと考えます。</p> <p>社長でもある町長に、今後の第3セクター運営についてお伺い致します。</p> <p>(1) 経営検討委員会の評価とそれに対する会社の対応。</p> <p>(2) 会社組織の統合の考えは(ワイナリー・ハイランド・特産センター)。</p> <p>(3) ワイナリーの経営改善と健全化について。</p> <p>① 棚卸資産の評価は。</p> <p>② 販売費および一般管理費について。</p> <p>(4) スキー場の経営改善と健全化について。</p> <p>① 台風14号による災害の復旧の見通しは。</p> <p>(5) 経営不振の原因を究明するための方法とは。</p> <p>(6) 住民に対する説明の考えは。</p> <p>一部の町民から役場や病院の雰囲気と職員の対応が悪いとの声があるが、職員の接遇研修や指導はどう取り組んでいるか伺いたい。</p>	町長

			<p>(1) 今後の職員のスキルアップに対する取り組みは。</p> <p>(2) 職員採用における町内受験者を増やす取り組みは。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 職員全体人数に対する町内在住職員の比率をどう捉えているか。</li></ul>	